

# 板バネの材質

代表的な板バネの材料は、バネ用ステンレス鋼帯または、特殊鋼(炭素鋼/炭素工具鋼)のどちらかですがバネ用リン青銅なども使われることがあります。板バネに使われる材料を材質別に分類しました。

材質	調質	比重	硬度(HV)	特質	熱処理	特記事項
ステンレス鋼 SUS304CSP	H	7.93	370	バネ材対磁性	△	耐食性・耐腐食性が良い 錆び難い
ステンレス鋼 SUS304CSP	3/4H	7.93	310		△	
ステンレス鋼 SUS301CSP	3/4H	7.93	370	バネ材	△	SUS304よりクロムと ニッケルの含有量が低い
ステンレス鋼 SUS301CSP	1/2H	7.93	310		△	
ステンレス鋼 SUS631CSP	3/4H	7.93	400 ※熱処理後450	強力なバネ性	○	熱処理後 強力なバネ性を発揮
ステンレス鋼 SUS632J2			350 ※熱処理後500		○	
炭素鋼 S60C		7.9	160	オーステンパ	◎	オーステンパ後バネ性を発揮 自動車部品使用が多い メッキ処理等が一般的
炭素工具鋼 SK5(SK85)		7.9	160	オーステンパ	◎	
リン青銅 C5210		8.8	140	導電性が高い	△	加工性・メッキ性・耐食性 に優れている

※熱処理 △ 低温焼鈍し ○ 析出硬化処理(470~500°C/1H) ◎ オーステンパ処理(焼入れ後、焼鈍し)

バネ用ステンレス鋼帯、特殊鋼(炭素鋼/炭素工具鋼)以外の材料でも加工実績がございます。

実績：特殊鋼(リボン鋼/バーナイト鋼)、銅系バネ材(リン青銅)

